

令和5年度 事業報告書

特定非営利活動法人 福祉生活研究所

1 事業の成果

新型コロナは、5月から一般の感染症と同じ、5類に移行した。しかし、当法人は、会食や喫茶コミュニケーションも控えている。いぜん、コンビニやマーケット等では店員はマスクを着用している。

入退院を繰り返されている高齢の単身者の方への電話コミュニケーションを行っている。一部の方は、奥様が十年以上も入院されていたが、5年の秋に亡くなられた。その後、彼も入院されて、電話によるコミュニケーションも取れなくなってしまった。早く回復されることを願っている。

5年度末になって、単身高齢者のための木曜日の夕食会「もっくん」にも参加し、コミュニケーションをとっている。この会は、診療所を開業されている医師の好意によるもので、無償で施設を使用させてもらっている。当該団体は、自治体等の補助を得るため、規約や決算等の作成が不得手であるため、支援を行っていくつもりである。

来年度は、面談によるコミュニケーションを積極的に行っていきたい。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲及び人数	支出額(千円)
・ 会員、高齢者、障害者の相談、指導事業	住まいの整備等、高齢者、障がい者とのコミュニケーション、身近なトラブルの相談、生きがい・夢づくりの支援等	月 4 回 程 度	岡山市 倉敷市 赤磐市 福 岡 市、沖 縄市等	1人	高齢者、障がい者、独居者等 22人 延べ人数 57人	0
・ 居宅介護支援事業	居宅介護支援事業	実 施 なし				0
・ 訪問介護支援事業	訪問介護支援事業	実 施 なし				0
・ 住宅改修事業	住宅改修事業	実 施 なし				0
・ 通所介護支援事業	通所介護支援事業	実 施 なし				0
・ 痴呆対応型共同生活支援事業	痴呆対応型共同生活支援事業	実 施 なし				0
・ 在宅介護支援サービス運営団体の活動に関する情報提供、指導又は援助事業	在宅介護支援サービス運営団体の活動に関する情報提供、指導又は援助事業	実 施 なし				0
・ 高齢者、障害者等の福祉に関する調査、研究、教育事業	高齢者、障害者等の福祉に関する調査、研究、教育事業	実 施 なし				0
・ 高齢者、障害者	高齢者、障害者等の	年2				0

<p>等の職業能力の取得支援並びに雇用の支援事業</p> <p>その他、本会の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>人間関係に悩みそれを乗り越えるための心理学等の研究・討論</p> <p>その他、本会の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>回程度</p> <p>実施なし</p>	<p>岡山市</p>	<p>2人</p>	<p>会員2名</p>	<p>0</p>
--	---	------------------------	------------	-----------	-------------	----------

令和5年度活動内容

特定非営利活動法人福祉生活研究所

年月日	活動内容	備考	年月日	活動内容	備考
23.4/3	氏電話コミュニケーション	沖縄市	11/26	氏コミュニケーション	岡山市
5	コミュニケーション	岡山市	28	#	#
7	氏会食コミュニケーション	#	30	氏電話コミュニケーション	倉敷市
29	氏絵画鑑賞コミュニケーション	#	12/6	氏喫茶コミュニケーション	#
5/2	氏絵画鑑賞コミュニケーション	#	14	氏喫茶コミュニケーション	岡山市
17	氏電話コミュニケーション	鳥取県	19	氏喫茶コミュニケーション	総社市
22	氏コミュニケーション	岡山市	30	氏コミュニケーション	岡山市
6/2	氏コミュニケーション	#	24.1/24	氏電話コミュニケーション	東京都
21	氏電話コミュニケーション	#	#	氏電話コミュニケーション	倉敷市
22	氏電話コミュニケーション	倉敷市	30	氏電話コミュニケーション	赤磐市
28	氏コミュニケーション	岡山市	#	氏コミュニケーション	岡山市
7/14	#	#	2/1	単身者夕食会コミュニケーション	#
8/3	氏電話コミュニケーション	倉敷市	8	#	#
10	氏電話コミュニケーション	岡山市	15	氏コミュニケーション	#
16	氏コミュニケーション	#	20	氏電話コミュニケーション	#
23	#	#	21	氏電話コミュニケーション	#
29	#	#	22	氏会食コミュニケーション	#
9/26	#	#	3/2	氏コミュニケーション	#
30	#	#	5	氏電話コミュニケーション	総社市
10/6	氏生活相談電話	#	7	単身者夕食会コミュニケーション	岡山市
7	#	#	16	氏電話コミュニケーション	#
8	氏コミュニケーション	#	20	氏電話コミュニケーション	倉敷市
10	氏生活相談電話	#	21	氏喫茶コミュニケーション	総社市
13	氏電話コミュニケーション	倉敷市			
14	氏電話コミュニケーション	沖縄市			
17	氏電話コミュニケーション	倉敷市			
18	氏電話コミュニケーション	岡山市			
19	宅訪問コミュニケーション	#			
29	氏電話コミュニケーション	倉敷市			
11/3	氏電話コミュニケーション	岡山市			
7	氏コミュニケーション	#			
13	氏電話コミュニケーション	#			
18	氏コミュニケーション	#			
24	氏コミュニケーション	#			

令和5年度 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人福祉生活研究所
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費		0
2. 受取寄附金 受取寄附金 施設等受入評価益		0
3. 受取助成金等 受取民間助成金		0
4. 事業収益		0
5. その他収益 受取利息 雑収益		0
経常収益計		0
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費		
(2) その他経費 人件費計 会議費 旅費交通費 施設等評価費用 減価償却費 支払利息		
その他経費計		
事業費計		0
2. 管理費		
(1) 人件費 役員報酬 給料手当 法定福利費 退職給付費用 福利厚生費		
(2) その他経費 人件費計 会議費 旅費交通費 減価償却費 支払利息		
その他経費計		
管理費計		0
経常費用計		0
当期経常増減額		0
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		

経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

 1. 受取寄附金

 受取寄附金振替額

II 経常費用

 2. 事業費

 援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

 受取寄附金

 一般正味財産への振替額

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在
 特定非営利活動法人 福祉生活研究所

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	0	
	普通預金	0	
未収会費			
流動資産合計		0	0
2 固定資産			
土地	m ²	0	
固定資産合計			0
資産合計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金		0	
預り金		0	
流動負債合計			0
2 固定負債			
長期借入金		0	
退職給与引当金		0	
固定負債合計			0
負債合計			0
III 正味財産の部			
基本金		0	
当期正味財産増加額 (減少額)		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

計算書類の注記

該当ありません。

令和5年度 財産目録

令和6年3月31日現在
 特定非営利活動法人 福祉生活研究所

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	0		
現金手許有高			
普通預金	0		
未収会費			
流動資産合計		0	
2 固定資産			
土地			㎡
固定資産合計	0		
資産合計		0	0
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計		0	0
正味財産			0

前事業年度の年間役員名簿

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

特定非営利活動法人 福祉生活研究所

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事長	片島 守		令和5年4月1日 6年3月31日	年月日 ～年月日
理事	光石伊公子		令和5年4月1日～ 6年3月31日	年月日 ～年月日
理事	高原 優子		令和5年4月1日 6年3月31日	年月日 ～年月日
監事	久世恵美子		令和5年4月1日～ 6年3月31日	年月日 ～年月日